



傳設計ニュースレター

CONTENTS

◆今、伝えたいこと

◆設計業務TOPIX

☆受注しました

・福岡市新青果市場

☆続々着工

・某工場新築工事
・某企業本社ビル新築
工事

☆長期修繕計画④

建物の状態や時代の
流れに対応して

☆建築Q&A④

・耐震診断の義務化
って？

◆業務改善実施中

◆只今奮闘中！

☆2013内定式
&2014新卒採用

◆社員名鑑

◆会社情報

今、伝えたいこと ～社長である私の仕事～

皆様、こんにちは。

12月。もうすっかり冬ですね。福岡は日本海側に面しているのでも意外と寒いことを知られていないように思います。福岡にお住まいの皆さん、私の12月の予定は…だいぶ詰まって参りましたが、まだまだ忘年会に参加しますよ。今年も大騒ぎしましょう！福岡県外の皆さん、福岡には、水炊き、もつ鍋、ラーメン…とおいしい食べ物がたくさんあります！ぜひ、一緒に仕事をして、おいしいお酒を飲みませんか？

さて、弊社は7月決算で、先般無事に株主総会を終えました。設立当初は私一人で、構造の仕事をしていたのですが、今は「構造」だけでなく、「意匠」も手掛けるようになりました。物件の用途、数、それから社員も大幅に増えたなあとしみじみ感じていたのですが、実はこのことは、会社を興した頃からの目標でもありました。

「意匠」、「構造」と言われても、建築関係以外のお仕事をされている方は、言葉が難しいですね。「意匠」というのは建物の全体構成、外観、色彩などのデザインをすること、「構造」というのは、建物が重力や地震などに対し、安全な建物となるよう設計することです。

私の専門は「構造」です。でも、「意匠」も併せ持つ会社にしたかった理由は、建築を行うにあたって、取りまとめを行うのが「意匠」ですし、デザインなどお客様のご要望を主だって形にするのが「意匠」。「意匠」と「構造」があることで、お客様にも内容の濃い提案ができるのではないかと、思ったからです。そして、構造設計者が構造的技術をもってお客様に意匠的な提案をすることも、魅力の一つ。私が運営したい会社は、そういう設計事務所なのです。

ですから、社員はみな仲間。一生技術屋さんでいるよりも、プライドを掲げて携わる仕事こそが、やりがいのある仕事でないかと考えています。やりがいのある仕事は社員を幸せにし、そして、それは社長である私をも幸せにします。私の仕事は、日々自分の思いを社員に言い続けること、その思いが会社の思いになるまで粘り強く…、ということだろうと思っています。(代表取締役 岩本茂美)



★いつもお読みいただき
ありがとうございます★

岩本 茂美 (いわもと しげみ)

株式会社傳設計 代表取締役

<最近のマイブーム>

個人でFACEBOOKを始めました。娘(22才)と「友達」になったのですが、流れで娘の友達ばかりと「友達」になってしまいました。これはイカン！ということで、寝る間も惜しんで「友達」を探しています。しかし、まだまだ使い方も分からず、皆さんを探し切れていないのが現状です。皆さんぜひ「友達」になりましょう！傳設計のFACEBOOKともどもよろしくお願いします！

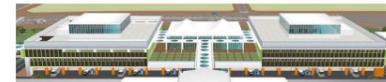


【実るほど頭を垂れる稲穂かな】大事にしたい言葉です。

ただいま鋭意設計中！福岡市新青果市場市場会館棟外新築工事実施設計

この度、傳設計と小野設計株式会社(福岡市中央区)は共同で、福岡市新青果市場市場会館棟外新築工事実施設計業務を受注しました。福岡市には青果部市場が三ヶ所(青果市場、西部市場、東部市場)ありますが、青果市場の一極集化による西部市場、東部市場の機能低下、青果市場の老朽化、狭隘化等の課題があります。その課題を解消し、市民の皆さまに青果物を安定供給して行くために、三市場を統合し、アイランドシティに新青果市場の整備を進めて行くというものです。

アイランドシティは、弊社のある福岡市東区香椎からすぐ近くの人工島。何と言いましても敷地が広大！約14.9万㎡を使用します。



★市場会館立面パース★

弊社は意匠、構造を併せ持つ事務所ですが、小野設計は意匠に特化した専門性の高い事務所です。この総合力で以って設計精度を高めて行きたいと思っております。

また、今回の実施設計業務では、多くの関係各所の皆さまにお世話になります。どうぞお手柔らかに、かつ厳しくご指導くださいますようお願い申し上げます。

市場は、平成27年秋ごろ竣工し、年度内にオープンを予定しています。



★入場門からの全景★



市場会館棟

★鳥瞰パース★

市民の皆さまに愛される施設となりますよう努力致してまいります。

※いずれも基本計画の想定パースです。

傳設計 設計業務

続々着工！

先日、設計させていただいた工場とビルの地鎮祭が行われました。安全を祈願することは建築に携わる私たちにとって重要なこと。地鎮祭には関係者が一同に会しました。



建設関係者が主だつて行う役割は、苜初の儀、鍬初の儀、杭打ちの儀。右の写真が鍬初(うがちぞめ)の儀の様子です。地鎮祭って特別なことなのですが、皆さんが神社にお参りに行かれるのと同じで、意外と身近なことなんですよ。

【某工場新築工事】プロポーザルで特定されたこちらの工場の設計については、お客様のご要望で場所もコンセプトも秘密です。ただ、社員の方の作業効率と職場環境をいいものにしたいという熱い思いに心打たれました。(法村)



★鍬初の儀★岩本の見事な鍬入れ！

【某企業本社ビル新築工事】鉄筋コンクリート造6階建てのオフィス兼集合住宅です。階段やエレベーターをコンパクトにまとめることで住戸とワークスペースの面積を確保しました。

◆オフィスプラン「オープンな空間」というご要望により、空間構成を行いました。また、天井をスケルトンにし、開放的な空間としました。
◆住戸プラン全9タイプのお部屋を用意しました。
◆デザインコンクリートのフレームとガラスによる軽快なデザインとしました。また、オフィスの屋上には緑化を採り入れ、ワークスペースの温熱環境の向上を実現しました。(西村、鈴木)



★鍬初の儀★2回目！

長期修繕計画④建物の状態や時代の流れに対応して

新しい建物って外壁も設備もピカピカで気持ちいいものですね。長期修繕計画はその状態をできるだけ長く維持管理するためのものです。一般的に5年に一度の鉄部塗装、12年に一度の屋上防水工事、

工種	年度	2010		2011		2012		2013		2014	
		H22	H23	H23	H24	H24	H25	H25	H26	H26	
合計		19,900	82,900	24,500	44,100	32,200					
防水改修	工事費	19,100									
	委託費	800									
耐震改修	工事費		17,000								
	委託費		1,500								
外壁改修	工事費		55,300								
	委託費		3,500								
内部改修(むび・断水部)	工事費		4,800								
	委託費		800								
1階内装工事	工事費			11,000							
	委託費			1,000							

★長期修繕計画★イメージ

等が必要とされており、その説明は、マンションを買う時に不動産屋さんから聞くこともしばしば。

一方、海辺は塩害のため錆の発生が早い、という話も聞きませんか？長期修繕計画はあったもの、想定以上の塩害だったということになれば対策が必要になります。例えば、コンクリートにひびが入ったら、錆により鉄筋が膨張し、コンクリートが破裂する可能性もあるんですよ。そんな重要なこと、放っておけませんよね。ですから、建物の状態に応じた見直しは必要なのです。



外壁塗装工事10~12年

鉄部塗装 5-6年

給水ポンプ取替工事 10~12年



シーリング工事 10~12年

解放廊下防水 10~12年

今回で4回目となった長期修繕計画のお話は一旦おしまいとします。次はなにかかな？ということで、皆さんのご意見を募集します。

設計1部の中野、もしくは総務部の川上までお願いします。皆さんからのご連絡、お待ちしております。



NEW&HOT TOPIX

Q) 先日の日本経済新聞に「マンション、病院等の大規模建物の耐震診断を義務化」という記事が載っていました。私はマンションに住んでいるので、どういことなのか気になっています…。(福岡市 M.K.さん)

A) M.K.さん、お便りありがとうございます。「義務化」ということで、まだ法案が可決されたわけではありません。2013年の通常国会で…ということですが、解散も決まり、どうなるんだろう、という感じですね。

とは言っても重要な耐震診断。ご存じの通り、日本は世界有数の地震大国で、建物の耐震性は安心して生活する上で極めて重要なことです。耐震診断とは、今後起こりうる地震に対して建物が、倒壊の恐れがあるかないか確認することです。

現在、建物を建築する際には新耐震基準に基づき、耐震設計がなされています。この新耐震基準は1981年6月に施行され、震度6強以上の地震が起きても倒壊しない強度が要求されています。1995年の阪神・淡路大震災で倒壊した建物の多くは、不幸にも新耐震基準以前に建設されたものであったことから、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が施行されました。

法案が可決されれば、対象となるのは、1981年以前に建てられた床面積5,000㎡以上の建築物。ですから、M.K.さんのマンションが該当しているのかどうかをまず確認した方がいいでしょう。

なお、この耐震調査は2015年を目途に義務化の予定ですが、2013年度から国と自治体で調査に必要な費用を補助する予定です。(最大でほぼ全額)。調査に応じない場合には罰金も検討されているようです。国も本気で皆さんの安全を守りたいという表れですね。『天災は忘れた頃にやってくる』というように、耐震診断や耐震補強は安心して生活する為に必要なものです。因みに、弊社では過去21年で耐震診断の実績が350棟以上あります。今までの経験を基に、皆様の安全をサポート致しますので、まずはご相談ください。

★耐震補強例★

★耐震補強例★

調査に

建築Q & A ④耐震診断の義務化って？

業務改善実施中！

1日11時間以上の長時間労働をすることでうつ病発症リスクが2倍以上になるというデータがあるのをご存知ですか？ 11時間の勤務、と言いますと、約3時間の残業。9時始業で18時に終業であれば、21時までの残業と言うことになりませう。設計事務所って忙しい！のはどこも同じで、夜中まで仕事をしたとか会社に泊まったとか、正直よく聞く話です。

しかし、健康であってこそ自分の力を存分に発揮できるというもの。一方で、設計



★ここはこうしたらいいよ★私にも教えて下さい★

と言う仕事は納期が決められているにもかかわらず、多くの変更作業が発生する仕事。効率を上げるためには一体どうしたらいいんだ！ ということで、弊社では1年ほど前から業務改善に取り組んでいます。社員一人一人が問題を見つけ、自ら解決をしようというものです。弊社には新入社員からベテラン社員までいますので、それぞれの目線で幅広い問題が解決できると考えています。(笠井)

社員名鑑 vol.5

年齢：35歳(社歴3年)
所属：設計1部
主な業務：意匠設計
趣味：自称、子煩悩で愛妻家。

祖父が大工、父が一級建築士で、小さな頃から現場が遊び場。「将来は建築士になるんだ！」と当然のように思っていました。中学から始めたバレーボールは大学まで(ポジションはセッター。やっぱり憧れは世界一のセッターと称された猫田さん)。常に体を動かす生活をしていたので、何かしないとモヤモヤ。今は自転車通勤をしています。

弊社の意匠チームは若手社員が多く、底上げが課題です。早く一人前になってもらうために社会人としての心構えから、図面の描き方、設計の考え方まで指導しています。一方、自分にも会社にもプラスになると考えて、コンストラクションマネジメントの勉強を始めました。気力も体力も知力もまだまだ若いモンには負けられません！

2013年4月入社内定式を行いました

& 2014年4月新卒採用が始まります！

10月に来春入社の内定式を行いました。内定式を迎え、「正式な内定」となった内定者はホッとした様子(に見えました！)。社長から、4月には元気な顔を見せてほしいと挨拶をし、内定証書を授与しました。その後、内定者から今取り組んでいることについて発表していただいたのですが、今年は二人とも修士論文に関すること！勉強熱心で感心！一人は「制振ブレース付きラーメン構造の耐震性能評価」、もう一人は「接着系注入式あと施工アンカーの設計法に関する研究」。何やら面白そうな内容に、社員からは質疑が飛び交い、活気ある内定式となりました。残りの学生期間を今しかできないことに挑戦し、一回り大きくなって入社してほしいと思います。



【前列両端が内定者。宜しくお願いします。】

そして、弊社では2014年4月の新卒採用を行います。意匠設計、構造設計を生涯の仕事にしたいとお考えの方はぜひ、リクナビ2014からエントリーしてください。たくさんの方からのエントリー、お待ちしております。ご不明な点は川上まで。

◆ 編集後記／／「ニュースレターを出すようになって、お声かけ頂くことが多くなったよ！」とんだか社長がうれしそう。／実はちょっとロゴを変えました。上野平、釜我、梅原が頑張りました。ありがとう。／ロゴの変更点がお分かりの方はご連絡ください。抽選で一名様に「岩本と行く「中洲飲み歩き」の会～なぜロゴを変えたのか～」にご招待します。翌日出勤できなくてもOKという方はぜひ。／記事作成にご協力いただきました関係各所の皆さまに感謝申し上げます。川上



株式会社傳設計

〒813-0013 福岡市東区香椎駅前2-1-15

TEL : 092-672-8538

FAX : 092-672-8559

<http://www.dens.co.jp/index.php>

